

令和4年度 教育活動に関するアンケート【病院関係者】（年度末）

秋田県立ゆり支援学校道川分教室

◎実施時期：令和4年12月 ◎回答数：7/8
 ◎評価：A：十分できている B：ほぼできている C：不十分である、D：全くできていない
 ◎上段：評価者数 下段：割合（%） 網掛け：C・D評価が10%以上

No.	項目	評価（R4年度末）				無回答
		A	B	C	D	
1	学校の教育方針や運営計画について、適切に説明している。 （病院・学校連絡会（7月）では説明いたしましたが、伝える方法・内容などはいかがでしたでしょうか。）	7 100%	0 0%	0 0%	0 0%	0
2	病院・学校連絡会や学校・病棟連絡会、病棟との情報交換会等、連携に係る打合せの持ち方は適切である。 （今年度の学校・病棟連絡会は、年間5回の実施を計画しています（内3回実施済み）。病棟との情報交換会は予定どおり行いました。）	6 85.7%	1 14.3%	0 0%	0 0%	0
3	日常の連絡や情報交換は適切に行われている。 （日々の病棟連絡や担当者同士の情報連絡会により、生徒の健康状態や指導についての情報共有を行っています。）	6 85.7%	1 14.3%	0 0%	0 0%	0
4	日常の感染症対策は適切に行われている。 （日々の健康観察、児童生徒への接し方、環境設定などは、適宜病院から助言をいただきながら実施しました。）	7 100%	0 0%	0 0%	0 0%	0
5 (1)	儀式的行事〔入学式、卒業式、始業式、終業式〕の実施方法（場所・時間設定等）は適切である。 （始業式・終業式は療育訓練室を借用し行いました。）	6 85.7%	1 14.3%	0 0%	0 0%	0
(2)	行事〔学習発表会・修学旅行的活動（高等部3年）・校外学習的活動（中学部1年）等〕は、生徒の実態に応じ、病院と連携を図りながら適切に行われている。 （学習発表会は来賓・保護者をお招きせず、生徒・職員で実施しました。修学旅行・校外学習は院外に出ることが難しいため、病院内療育訓練室等でバーチャル体験を行いました。）	7 100%	0 0%	0 0%	0 0%	0
(3)	交流活動は適切に行われている。 ・秋田きらり支援学校・岩城小・中学校と、プロフィール交換による間接的な交流を実施しました。今後、東北管内の特別支援学校も含め、ICTを活用した交流を実施する予定です。 ・ボランティア人材活用交流として「民謡を楽しむ会」「アロマ体験」を実施しました。 ・ゆり支援学校高等部や音楽部から、学習発表会で「分教室ストーリー」や演奏ビデオを送ってらう形での交流を行いました。	6 85.7%	1 14.3%	0 0%	0 0%	0
6 (1)	分教室職員の生徒との関わり方は適切である。	7 100%	0 0%	0 0%	0 0%	0
(2)	分教室職員の挨拶や言葉遣い、態度等は適切である。	7 100%	0 0%	0 0%	0 0%	0
7	分教室でいじめを見たり聞いたりしたことはありますか。	はい	0 0%	いいえ	7 100%	0
8	分教室職員による体罰等を見たり聞いたりしたことはありますか。	はい	0 0%	いいえ	7 100%	0

－自由記述－

・日頃より通学する当院の患者さんの成長、発達をご支援頂きありがとうございます。先生方の心温まる教育活動を拝見し、感謝しております。閉校とお聞きし寂しい限りです。本当にありがとうございました。
 ・閉室まであと3か月、生徒さんが充実した学校生活を送れるよう先生方と連携し、支援させていただきます。
 ・学校生徒はもちろんですが、病棟の患者さんにも、日々挨拶や声掛けをしていただいております。次年度は生徒一人になります。今まで同様に連携をとりながら楽しい学校生活がおくれるように支援していきたいと思っております。
 ・患者さんの笑顔を引き出す関わりをしていただいております。いつも丁寧に対応していただき、ありがとうございます。
 ・一人一人の個性を大切に、丁寧に関わる姿を拝見し、個人の関心を引き出すための視点に、教員の先生ならではの技術のすごさを感じいつも感心しております。